

# 北海道学び推進月間の取組

渡島教育局  
令和元年12月6日

北海道教育委員会では、毎年4月と11月を「北海道学び推進月間」と定め、学力向上のための各種事業に重点的に取り組むとともに、家庭学習や読書などを奨励する広報啓発活動を通して、家庭や地域における学びの取組を一層推進することにより、「確かな学力」の向上を目指しています。

春と秋の「北海道学び推進月間」では、学校や家庭、地域において様々な取組が行われました。特色ある取組を紹介しますので、今後の取組の充実を図るため参考として御活用いただければと思います。

## ○ 北海道春の学び推進月間の取組

### 児童の家庭学習の意欲向上を図る取組「かてがく交流会」の実施

知内町立湯ノ里小学校では、児童がお互いの家庭学習ノート进行交流する「かてがく交流会」を実施しました。

この取組は、児童が互いの家庭学習ノート进行交流することで、家庭での学習の仕方や効果的な取組について知るとともに、家庭学習に取り組む意欲を高めることを目的としています。

また、「新たに学びたいことを見付ける」という視点で児童が互いのノート进行交流することで、主体的に学習に取り組む態度が育まれています。

この取組を継続したことで、家庭での学習に意欲的に取り組む児童が増えるとともに、自分の考えを友だちに分かりやすく伝えようとする姿がより多く見られるようになりました。



【かてがく交流会の様子】

## ○ 北海道秋の学び推進月間の取組

### 「思考力・判断力・表現力の育成」をテーマとした朝学習の実施

南茅部高校では、本年度、生徒の自立と成長を促す教育活動の充実に向けて、「確かな学力の育成」と「思考力・判断力・表現力の育成」をテーマに取り組んでいます。特に本年度の朝学習では、単なる基礎的な問題演習ではなく、時事問題についての文章を読み、自分の考えを根拠を示して表現する問題や、真昆布の活用などの身近な問題についての解決策について考える問題などに取り組み、生徒の考える力や表現する力を育てようとしています。出題については先生方が輪番制で担当することで、生徒の興味・関心を捉えたものになっており、生徒も意欲的に取り組んでいます。

今後も取組の成果を把握しながら、よりよい出題内容等の工夫・改善を図っていきます。



【朝学習の様子】

## 「北海道学び推進月間」標語

- ☆最優秀作品（最優秀賞）☆ 函館市立磨光小学校6年 田村 渚 蒼 さん  
「その努力 夢を咲かせる 種になる」  
☆☆優秀作品（奨励賞）☆☆ 北斗市立茂辺地中学校2年 房田 心 玖 さん  
「『努力する』 そのつど広がる 未来地図」  
北海道福島商業高等学校1年 佐藤 陽 依 さん  
「学習は 明るい未来への 第一歩」

今年度もたくさんの作品を応募いただきありがとうございました。